

目次

第2版はしがき

I 捜査の意義

- I 1** 犯罪発生前の捜査 001
 山谷テレビカメラ監視事件 [東京高判昭和63年4月1日]
- 2** 任意処分における有形力行使 003
 岐阜呼気検査拒否事件 [最3小決昭和51年3月16日]
- 3** おとり捜査の適法性 006
 大阪大麻所持おとり捜査事件 [最1小決平成16年7月12日]
- 4** 写真撮影 009
 京都府学連事件 [最大判昭和44年12月24日]
- 5** 宿泊をともなう取調べ 013
 高輪グリーンマンション事件 [最2小決昭和59年2月29日]
- 6** 長時間の任意取調べの適法性 017
 平塚ウェイトレス殺し事件 [最3小決平成元年7月4日]
- 7** 職務質問における有形力行使 019
 鯖江エンジンスイッチ切り事件 [最1小決昭和53年9月22日]
- 8** 職務質問にともなう所持品検査 023
 米子銀行強盗事件 [最3小判昭和53年6月20日]

II 対物的強制処分

- 9** 差押え対象物の範囲 025
 大阪南賭博開張事件 [最1小判昭和51年11月18日]
- 10** 搜索差押えの際の写真撮影と準抗告 028
 田端押収物写真撮影事件 [最2小決平成2年6月27日]
- 11** 電磁的記録物の差押え 031
 オウム真理教越谷アジト搜索事件 [最2小決平成10年5月1日]
- 12** 搜索・差押えの必要性 034
 國學院大學映研フィルム事件 [最3小決昭和44年3月18日]
- 13** 報道機関に対する搜索・押収 036
 博多駅事件 [最大決昭和44年11月26日]
- 14** 差押え対象物の概括的記載 040
 都教組事件 [最大決昭和33年7月29日]
- 15** 搜索の範囲 042
 大阪ボストンバッグ搜索事件 [最1小決平成6年9月8日]
- 16** 搜索令状の呈示と立入り 044
 京都五条警察署マスターキー使用搜索事件 [最1小決平成14年10月4日]

17	逮捕着手前の捜索・差押え	047
	大阪西成ヘロイン所持事件 [最大判昭和36年6月7日]	
18	逮捕場所から移動したうえでの身体捜索	050
	和光大学内ゲバ事件 [最3小決平成8年1月29日]	
19	宅配便のエックス線検査	053
	大阪宅配便エックス線検査事件 [最3小決平成21年9月28日]	
20	強制採尿	057
	江南警察署採尿事件 [最1小決昭和55年10月23日]	
Ⅲ 对人的強制処分		
21	勾留場所と捜査の違法	061
	引野口事件 [福岡地小倉支判平成20年3月5日]	
22	現行犯逮捕の適法性／逮捕の違法と勾留の違法	065
	西ノ京恐喝未遂事件 [京都地決昭和44年11月5日]	
23	逮捕の必要性	070
	京都指紋押捺事件 [最2小判平成10年9月7日]	
24	別件逮捕・勾留	072
	浦和パキスタン人放火事件 [浦和地判平成2年10月12日]	
Ⅳ 被疑者の防御手段		
25	接見指定の合憲性・適法性	077
	安藤・斎藤事件 [最大判平成11年3月24日]	
26	逮捕直後の初回接見の申出に対する接見指定の適法性	086
	第二内田事件 [最3小判平成12年6月13日]	
27	起訴後の余罪捜査と接見指定	090
	水戸収賄事件 [最1小決昭和55年4月28日]	
28	秘密接見の保障範囲	092
	富永事件 [福岡高判平成23年7月1日]	
29	起訴後の被告人取調べ	097
	秋田スリ事件 [最3小決昭和36年11月21日]	
Ⅴ 公 訴		
30	公訴権濫用	100
	チッソ水俣病被害補償傷害事件(チッソ水俣病川本事件) [最1小決昭和55年12月17日]	
31	一部起訴	104
	岐阜業過致傷事件 [名古屋高判昭和62年9月7日]	
32	起訴状余事記載	108
	起訴状同種前科記載事件 [最大判昭和27年3月5日]	
33	公訴時効の起算点	111
	チッソ水俣病刑事事件 [最3小決昭和63年2月29日]	
34	訴因不特定・変更と時効停止	115
	大阪登記簿不実記載事件 [最3小決昭和56年7月14日]	

VI 訴 因	
35 訴因の特定	120
	白山丸事件 [最大判昭和37年11月28日]
36 訴因変更の要否および訴因特定との関係	123
	青森保険金目的放火・口封じ殺人事件 [最3小決平成13年4月11日]
37 過失態様の変更と訴因変更	127
	鴨川町業過事件 [最3小判昭和46年6月22日]
38 縮小認定	129
	板橋酒気帯び運転事件 [最3小決昭和55年3月4日]
39 訴因変更の可否	131
	長岡温泉背広窃盗事件 [最2小判昭和29年5月14日]
40 覚せい剤使用罪における訴因変更の可否	133
	茨城覚せい剤使用場所変更事件 [最3小決昭和63年10月25日]
41 訴因変更の許否	135
	札幌「英ちゃん」売春事件 [最1小判昭和42年8月31日]
42 訴因変更の時機的限界	137
	沖縄復帰要求デモ事件 [福岡高那覇支判昭和51年4月5日]
43 訴因変更命令と形成力	140
	伊勢市暴力団獵銃発砲事件 [最3小決昭和43年11月26日]
44 公判前整理手続を経た後の訴因変更	143
	世田谷進路変更事件 [東京高判平成20年11月18日]
VII 証 拠 開 示	
45 公判前整理手続における証拠開示	147
	偽1万円札行使事件 [最3小決平成19年12月25日]
46 公判前整理手続における主張明示義務の範囲	153
	福井強盗致傷事件 [名古屋高金沢支判平成20年6月5日]
VIII 公 判 手 続	
47 保釈の判断方法	157
	粗暴犯保釈事件 [最2小決平成22年7月2日]
48 保釈と余罪	160
	大分保釈許可取消事件 [最3小決昭和44年7月14日]
49 必要的弁護	161
	大津弁護人不出頭事件 [最2小決平成7年3月27日]
50 弁護人の義務	164
	栃木最終弁論事件 [最3小決平成17年11月29日]
51 共同被告人の証人適格	167
	たばこ専売法違反共謀事件 [最2小判昭和35年9月9日]
52 刑事免責	170
	ロッキード事件丸紅ルート [最大判平成7年2月22日]

53	迅速な裁判	173
	高田事件 [最大判昭和47年12月20日]	
54	法廷におけるメモと裁判公開	176
	レベタ訴訟 [最大判平成元年3月8日]	
55	証人の保護と裁判公開・証人審問権	180
	愛知筋違い意趣返し強姦事件 [最1小判平成17年4月14日]	
56	被告人の確定	184
	大阪窃盗氏名詐称事件 [最3小決昭和60年11月29日]	
57	被告人の訴訟能力	186
	岡山聴覚障害者窃盗事件 [最3小決平成7年2月28日]	
58	証人尋問における被害再現写真の利用	189
	川口強制わいせつ事件 [最1小決平成23年9月14日]	
59	裁判所の審理のあり方	193
	広島女児強制わいせつ致死事件 [最2小判平成21年10月16日]	
60	即決裁判手続の合憲性	196
	業務上横領即決裁判事件 [最3小判平成21年7月14日]	
61	裁判員裁判の合憲性	199
	千葉ダイヤモンド事件 [最大判平成23年11月16日]	
IX 証拠能力①		
62	科学鑑定の証拠能力	203
	足利幼女殺害事件 [最2小決平成12年7月17日]	
63	同種前科による事実認定	206
	うっぶん解消放火事件 [最2小判平成24年9月7日]	
64	伝聞の意義①	210
	米子強姦致死事件 [最2小判昭和30年12月9日]	
65	伝聞の意義②	212
	東京飯場経営者恐喝事件 [東京高判昭和58年1月27日]	
66	供述不能要件のあてはめ	215
	鬼怒川団体等政令違反犯人蔵匿事件 [最大判昭和27年4月9日]	
67	退去強制と検察官面前調書	218
	タイ人女性管理売春事件 [最3小判平成7年6月20日]	
68	相反供述要件のあてはめ	222
	高松放火詐欺事件 [最2小決昭和32年9月30日]	
69	検証立会人の供述	226
	犯行被害再現実況見分調書事件 [最2小決平成17年9月27日]	
70	再伝聞供述の証拠能力	228
	福原村放火未遂事件 [最3小判昭和32年1月22日]	
71	証拠とすることの同意	231
	和歌山窃盗住居侵入事件 [最2小判昭和27年12月19日]	
72	証明力を争う証拠	233
	東住吉事件 [最3小判平成18年11月7日]	

X 証拠能力②	-----	
73 余罪と量刑	236
	足立郵便局事件 [最大判昭和41年7月13日]	
74 違法収集証拠の証拠能力①	239
	大阪天王寺覚せい剤所持事件 [最1小判昭和53年9月7日]	
75 違法収集証拠の証拠能力②	243
	奈良生駒覚せい剤使用事件 [最2小判昭和61年4月25日]	
76 違法収集証拠の証拠能力③	246
	大津違法逮捕事件 [最2小判平成15年2月14日]	
77 国際捜査共助による供述調書の証拠能力	249
	福岡一家殺害事件 [最1小判平成23年10月20日]	
78 約束による自白	253
	児島税務署収賄事件 [最2小判昭和41年7月1日]	
79 偽計による自白	255
	旧軍用拳銃不法所持事件 [最大判昭和45年11月25日]	
80 黙秘権不告知と自白の任意性	258
	いわき市覚せい剤譲受け幫助事件 [浦和地判平成3年3月25日]	
81 接見制限と自白	262
	茨城県会議長選挙贈収賄事件 [最2小決平成元年1月23日]	
82 違法な身体拘束中の自白	265
	コザ市ヘロイン所持事件 [福岡高那覇支判昭和49年5月13日]	
83 不任意自白後の自白	269
	神戸ホステス宅放火事件 [最3小判昭和58年7月12日]	
84 暴力的取調べによる自白と量刑	273
	大阪机押し出し行為事件 [大阪地判平成18年9月20日]	
85 DVDによる自白の任意性立証	277
	保険金殺人取調べ録画事件 [東京高判平成20年6月30日]	
XI 補強法則	-----	
86 補強の範囲	282
	東山強盗致傷事件 [最2小判昭和23年10月30日]	
87 罪体の意義	284
	鳥栖無免許運転事件 [最1小判昭和42年12月21日]	
88 補強証拠適格	286
	闇米販売事件 [最2小決昭和32年11月2日]	
89 共犯者の自白	289
	広島保険金騙取事件 [最1小判昭和51年10月28日]	
XII 適正な事実認定	-----	
90 合理的疑いを差し挟む余地のない証明	292
	TATP 殺人未遂事件 [最1小決平成19年10月16日]	

91	情況証拠による犯罪事実の認定	294
	大阪平野区母子殺害放火事件 [最3小判平成22年4月27日]	

92	択一的認定	297
	除雪作業置き去り事件 [札幌高判昭和61年3月24日]	

93	厳格な証明と自由な証明	299
	茨城老女誘拐殺人事件 [最1小決昭和58年12月19日]	

XIII 上 訴

94	無罪判決後の勾留	300
	東電OL殺人事件 [最1小決平成12年6月27日]	

95	控訴審による職権調査の限界	302
	新潟賭博開張図利事件 [最1小決平成25年3月5日]	

96	上訴審における事実の取調べ	306
	北巨摩郡はみ出し通行事件 [最1小決昭和59年9月20日]	

97	書面審理による破棄自判有罪の可否	308
	竜丸密輸出事件 [最大判昭和31年7月18日]	

98	事実誤認の意義	310
	チョコレート缶事件 [最1小判平成24年2月13日]	

XIV 裁判の効力

99	一事不再理効の範囲	313
	八王子常習特殊窃盗事件 [最3小判平成15年10月7日]	

100	形式裁判の内容的確定力	318
	大阪偽装死亡事件 [大阪地判昭和49年5月2日]	

101	破棄判決の拘束力	322
	八海事件 [最2小判昭和43年10月25日]	

XV 非常救済手段

102	明白性の意義	327
	財田川事件 [最1小決昭和51年10月12日]	

判例索引